

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

山口大学医学部附属病院(以下、当院)では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。
 その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	角膜移植におけるドナー角膜保存液中の SARS-CoV-2 感染率と角膜移植後のレシピエントの COVID-19 感染率の調査		
② 実施予定期間	実施許可日 から2026年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で角膜移植による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2020年11月27日 から 2023年8月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	眼科		
⑦ 研究責任者	氏名	木村 和博	所属 大学院医学系研究科眼科
⑧ 使用する情報等	<p>研究対象者背景： 識別コード、手術時年齢、生年月、性別、原疾患、合併症、既往歴、現病歴</p> <p>検査データ：入院前に実施した鼻咽頭粘膜ぬぐい液のSARS-CoV-2（新型コロナウイルス）のPCRの結果</p> <p>角膜移植の術式</p> <p>入院中の体温、SpO2、COVID-19（新型コロナ）感染徴候の有無</p> <p>問診票の項目：入院日の入館時の体温、入館前2週間の新型コロナ感染徴候の有無、新型コロナ濃厚接触者であるかどうか</p> <p>当科で施行したドナー角膜保存液の新型コロナウイルスのPCRの結果</p> <p>ドナーの血液、鼻咽頭ぬぐい液をもちいた感染症の有無に関するデータ</p>		
⑨ 研究の概要	<p>当院では年間約80件の角膜移植を行っていますが、山口県内の角膜提供は年間10例程度のため、不足分は米国から輸入しています。新型コロナ流行下における角膜移植において、ドナー角膜を介して新型コロナに感染するかどうかはわかっていません。当院では、病院内の取り決めにより、2020年11月から日常診療での対応としてドナー角膜の保存液の新型コロナウイルスのPCR検査をし、陰性であることを確認して角膜移植に用いています。この研究では、コロナパンデミック下で移植された角膜の新型コロナウイルス陽性率と、術後患者さんの新型コロナ感染の有無について調査を行います。</p>		
⑩ 倫理審査	研究実施許可日	2023年 11月 7日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。		

	詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学大学院医学系研究科眼科の奨学寄附金		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 眼科 担当者：和才友紀		
	電話	0836-22-2278	FAX 0836-22-2334